

バルコニーの有効活用によりアウトドアリビング空間を創出
「ルシアス バルコニー」持ち出し式 業界初の奥行4尺サイズを発売
 ～ ユニット型持ち出し式バルコニーの利点を活かし、安全・安心、機能性、空間訴求力を強化 ～

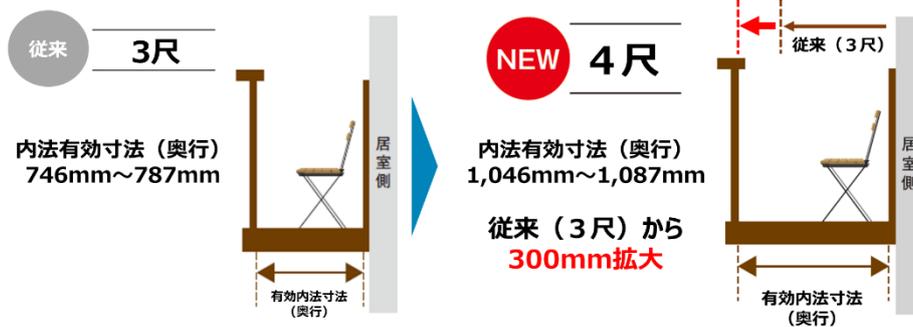
YKK AP株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 秀充）は、窓や玄関ドアとともに統一感のある住宅外観を演出可能なエクステリア商品「ルシアス バルコニー」に、奥行4尺サイズを12月6日から発売します。ユニット型持ち出し式バルコニーとして業界初（※1）の奥行4尺へのサイズ拡充により、バルコニーのさらなる有効活用が可能となり、自宅で過ごす“おうち時間”を充実し、安全性と快適性を両立したアウトドアリビング空間を創出します。



「ルシアス バルコニー」奥行4尺サイズ 施工イメージ（左：外観、中：バルコニーの内観部、右：室内からの内観部）

昨今、コロナ禍を契機として、働き方や暮らし方に大きな変化が起こる中、多くの人が自宅で過ごす時間が増えることで、住まいの快適性を改めて見直す機会となっています。住宅におけるバルコニーの用途についても、従来のイメージから変化が起きている。YKK AP が 2021 年 3 月に実施した「コロナ禍以前と以後におけるバルコニーに対する意識調査」では、バルコニー空間に求める用途のイメージとして「洗濯物を干すための空間」の回答率が減少する一方、「くつろぎを感じる・趣味を楽しむ空間」の回答率は 46%から 56%と増加し、コロナ禍を契機にアウトドアリビング空間として関心が高まっていることが分かりました。また、「自宅のバルコニーの広さ」に対しては、回答者の 52%の人が「狭すぎる・やや狭い」と不満を感じていることも分かりました。

YKK AP では、このような調査結果を踏まえ、昨今のニーズの変化に呼応し、「ルシアス バルコニー」に奥行を従来から 300 mm 拡大させた奥行 4 尺サイズを追加発売します。使用時の安全性を確保しながら、奥行が大きくなることで、日常の暮らしの中で活用の幅が広がります。また、バルコニー下部の構造を活用し、日よけ「アウターシェード」などの後付け機能商品が設置でき、庭・テラス空間の日よけ・雨よけ機能向上にも繋がります。さらに、持ち出し式（※2）の強みを活かし、施工時の作業工程の削減により、施工品質の確保と安定化を実現しています。



※1：2021年11月11日現在、アルミ製ユニット型バルコニー国内製造メーカーの持ち出し式バルコニーに関する自社調べ
 ※2：建築の躯体に先付けした金具にバルコニーを取付ける納まり

【ルシアス バルコニー】奥行 4 尺サイズの特長・商品詳細】

1. 持ち出し式として業界初の奥行 4 尺：有効内法寸法 最大 1,087 mmを追加

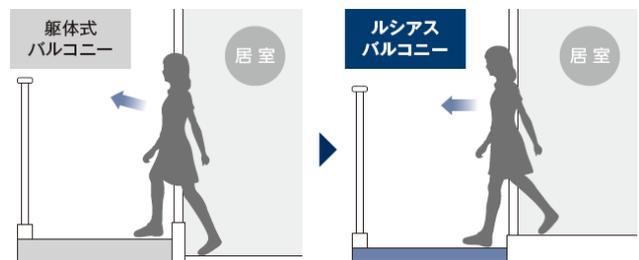
在来工法による一般的な躯体式バルコニーの奥行 4 尺の有効内法寸法が、最大 1,064 mmであることに対し、「ルシアス バルコニー」の奥行 4 尺サイズの有効内法寸法は最大 1,087 mmとなり、より有効にスペースを活用できます。

今までバルコニーで過ごすことが無かった方にも、椅子を置いて息抜きをしたり、“バルコニーでカフェごはん”を楽しんだり、日常のくつろぎやゆったりできる空間が生まれます。アウトドアリビング空間へのニーズが高まる中、狭小地など庭スペースが確保できない敷地であっても、バルコニー設置であればスペースの確保が可能です。また、バルコニー空間が広がることで、洗濯物干し場として活用する場面では作業性の向上にも繋がります。

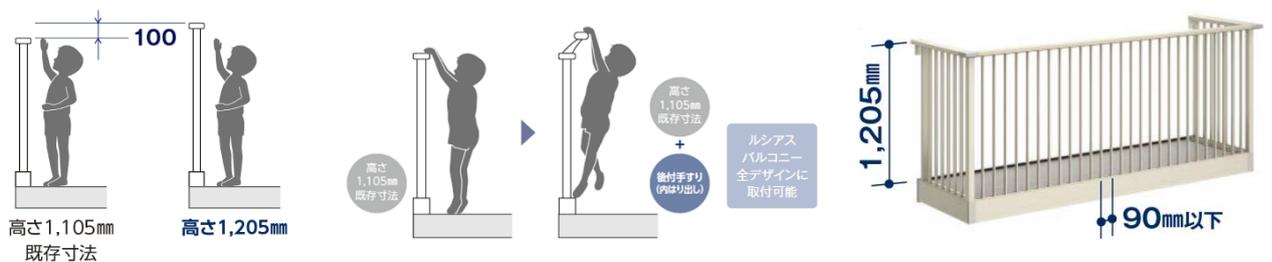


2. 安全性能を確保した仕様（窓枠を跨がずに出入りできる仕様・転落防止のための安全対策）

持ち出し式の「ルシアス バルコニー」は、躯体式のバルコニーで必要となる“跨ぎ段差”が発生せず、室内側に段差が無い「単純段差仕様」となるため、窓枠を跨がずに安定した姿勢で出入りが可能となり、どなたでも安全・安心に出入りすることができます。また、床からの立ち上がりがないため、室内とバルコニーとの一体感・開放感が生まれます。



さらに、YKK AP では段差以外にも安全対策を考慮した商品づくりを進めています。子どもの転落防止への配慮では、手すりの高さを 1,200 mm以上、格子の間隔を 90 mm以下とすることで、より安全な「手すりの乗り越え防止」と「手すりの隙間からのすり抜け防止」につながることから、「ルシアス バルコニー」では全てのデザインにより登りづらくするための「後付け手すり」をオプション設定しています。また「たて格子」デザインでは手すり高さ 1,205 mmを選択した場合は、格子の間隔が 90 mm以下となるように設定しています。



手すりが高くなることで、未就学児には手すりに手が届きにくくなります。

バルコニー内側に手すりがはり出すことで、未就学児にはよじ登りづらくなります。

「たて格子」デザインの手すり高さ 1,205 mmを選択すると格子の間隔が 90 mm以下になります。

3. 後付け機能商品が簡単に設置可能

住みはじめてから必要性に気が付くことの多い日よけ対策も、バルコニーの標準仕様として、桁・梁下面に設けた蟻溝（ありみぞ）を利用し、外壁やバルコニーを加工することなく簡単に取付けができます。後付け機能商品としては、日よけ「アウターシェード」のほかに、専用フックが取り付けられるので、グリーンカーテンの設置も可能です。



4. 持ち出し式による施工品質の確保と安定化

躯体式バルコニーを施工する場合、大工工事、防水工事、板金工事、外壁工事、手すり工事と様々な業者が携わり、それぞれの技量によって施工精度や性能が左右されます。それに対し、持ち出し式の「ルシアス バルコニー」は、金属製の商品をバルコニー施工業者のみで設置可能なため、施工品質の確保と安定化を実現します。また、躯体式バルコニーで必要となる FRP 防水の維持管理（経年劣化、クラック改修など）が不要となるためコストメリットが大きくなります。

【商品概要】

商品名	「ルシアス バルコニー」持ち出し式（胴差し納まり）4尺サイズ ※柱芯納まりについては対象外です。
施工対象	木造在来工法・2×4 工法の3階まで
耐荷重性能	1,800N/m ² （183kgf/m ² ）
設置時期	先付ブラケット：先付け（外壁仕上げ前の取付け） バルコニー本体：後付け（外壁仕上げ後の取付け）
対象デザイン	【格子系：7デザイン】 たて格子、たてストライプ、横格子、横ストライプ、台形格子、組合せ格子、井桁格子 【パネル系：3デザイン】 DPG パネル、ポリカパネル、パンチングパネル ※既存サイズ（2尺・3尺）に設定している外壁同仕上げデザインについては対象外です。
本体カラー （※3）	【パネル・格子・手すり】 アルミカラー：ブラウン、カームブラック、ピュアシルバー、プラチナステン、ホワイト 木調カラー：桑炭、ハニーチェリー、キャラメルチーク、ショコラウォールナット 【支柱・桁・梁】 アルミカラー：ブラウン、カームブラック、ピュアシルバー、プラチナステン、ホワイト
サイズ（単体）	【奥行】4尺 【幅】関東間・メーターモジュール：1間、1.5間、2間、2.5間
床材	「リウッドデッキ 200」、化粧床材「リベルパ」、樹脂製デッキ材
参考価格 （※4）	持ち出し式（胴差し納まり）、横格子、樹脂製デッキ材、桁隠しなし、 アルミ+木調色、サイズ：関東間 2間（3,640mm）×4尺（1,155mm） 795,000円 ※先付ブラケットを含みます。
発売地域	全国
発売日	2021年12月6日
売上目標金額	2022年度：8億円（「ルシアス バルコニー」持ち出し式全体）

※3：デザインにより設定カラーは異なります。

※4：参考価格は、部材標準販売価格です。消費税、現場搬入費、組立施工費等は含まれません。

<参考：アンケート調査について>

調査内容	コロナ禍以前と以後におけるバルコニーに対する意識調査
実施時期	2021年3月2日～9日
調査方法	インターネット調査（YKK AP 調べ）
対象者	戸建て持ち家（バルコニー有）、戸建て購入予定の方
サンプル数	2,844人